



日本共産党前都議会議員 《東京民報折込み版》

# そねはじめレポート

2012年 9月5日発行 第 54 号

そねはじめ事務所

114-0032

北区中十条2-11-6

Tel:3907-1135

Fax:3906-3225

## 32万人死亡想定ショック 都もやっと堤防・水門の不備認め水害対策

M8.2で全ての水門で閉閉困難・4割の堤防で損傷の危険  
**共産党都議団が6月議会で強く要望**

国が、東海から四国・九州にかけて大地震が発生したとき最悪32万人犠牲になると発表しショックが広がっています。

### ★都もようやく危険認め★

都も前後してマグニチュード8.2の地震を想定すると、東京湾の21の水門・排水機場全てで閉閉困難な損傷を受ける危険や東京湾に注ぐ20の河川堤防の4割の箇所、津波などによる被害を受ける可能性を認め、対策を発表しました。

### ★都議団の追及が的中★

都は老朽化した水門や陸こう等から優先的に強化し、電源も安全な高い位置に変更するなどとしています。

4月に出された都の地震による被害想定では、水門や堤防の被害はゼロと想定されていました。

共産党都議団は、6月の都議会会で、大型水門は遠隔操作できるが多くの陸こうは手動式のまま

以前のようない緊急操作職員もおらず危険なことや、河川堤防も中規模地震にしか対応できていないことを指摘し改善を求めています。

### ★東京五輪「のままでいいのか★

今回は、三〇九年前の元禄大津波の記録から、最大2.6mの津波被害に備えるとしたが、6月の二〇二〇年オリンピック立候補申請には「この三百年、東京に津波の被害記録はない」と書かれたままです。訂正の上、安全対策後まで立候補を控える誠実さが必要ではないでしょうか。



地元団地で防災訓練するそね前都議(右のヘルメット姿)

## 問題だらけの「不燃化10年プロジェクト」

### 北区の81号86号道路計画も、十条「特区」も防災まちづくりに逆行

7月4日区議会の地域開発委員会に報告された都の不燃化10年プロジェクトは石原都政の大型道路優先による問題だらけの計画でした。

### ★延焼防止より地域分断道路

古河庭園や墓地など緑の多い西ヶ原の補助81号線には地元の無量寺はじめ反対署名が始まりました。

赤羽西の旧国際ボウル跡から赤羽自然観察公園に抜ける補助86号線は、延焼防止に

道路が有効とはいえません。むしろ地域の分断や住民のコミュニティが心配です。

### ★十条駅前再開発推進ねらう

「木造密集地域解消」と銘打った12の「防災特区」に十条が入りましたが、今まで対策を求めていた地域より、駅前再開発地区がすっぽり入り、ここでも商店街を破壊する補助73号線道路の整備が前面に出てきています。いずれも抜本見直しが急務です。

9月4日革新都政をつくる会開催の東京の防災対策シンポジウム



# 自衛隊武力の縮小整理・災害救援に特化する展望 まで語った内藤功氏講演 平和のための北区の戦争展

9月1日2日に行なわれた「平和のための北区の戦争展」と連携して、1日には飛鳥ホールで「神田香織講演・さよなら原発のつどい」が開かれ約120名が参加。

## 《原発ゼロを草の根で》

神田香織氏は講演「はだしのゲン」や「チェルノブイリ」などを演じながら、いよいよ原発ゼロの運動が国政を変えようとしていることを訴えました。

## 《自衛隊の国民監視に負 けず将来の非武装化へ》

2日には元参院議員の内藤功弁護士が参加者とともに自衛隊問題で講演と対話。自衛隊が成立時から深く米軍に隷属し今後は米軍のオスプレイも導入を狙っていると指摘。

しかし隊員は戦争より災害救援に使命感を持つ公務員であり、将来は武力を解消し平和な任務に統合していく展望があると語りました。

被爆者の方(右)とともに北区平和行進に参加する池内・そね予定候補、やまき区議。



## ★★シリーズ消費増税とたたかう..<3>



(写真はにぎわう赤羽の商店街)

**増税の前に店を閉めたが..**  
 北区の古くからの八百屋さんが最近閉店して民家に改築しました。  
 ご主人に聞くと、前回の消費税値上げと課税ライン引下げで消費税が重くのしかかりました。  
 「近くの病院との取引が切れたので蓄えが残っている内に閉店を考えたが、近所のお年寄りに頼まれ三年はわずかに仕入れて宅配だけやった。閉店は本当にづらいが赤字で蓄えが底をつき倒産する前に決断した」と語りました。増税で閉店が続出すれば商店街はどうなるでしょうか..。

## 9月11日(火)午後6時半 子育て新システムとは何か..学習と党を語る集い

「株式会社が保育園を運営するって本当?」「保育料やサービスはどう変わるの?」など質問に答え共産党の政策をお話します。

- 米沢玲子さん(党女性委員会)
- 池内さおり 12区青年部長
- そねはじめ前都議会議員
- 岸町ふれあい館1階集会室

## そねはじめ切り絵の世界<NO.2>

### きびしい自然を生き抜く野草の美しさ

09年の夏、初めての落選を経験しながら落胆する間もなく総選挙をたたかえたのはむしろ幸いでした。二つの選挙戦を支えてくれた宣伝カー運転手やアナウンサーなどスタッフへの感謝の印に、ためていた写真から山に咲く花を切り絵にして贈りました。これから4年間の浪人生活を思い、自然の中で生き抜くたくましさ秘めた高山植物を選びました。花も小さく華奢に見えますが、きびしい高山の風雨に耐えるムダのない美しさに驚かされます。

花は小さいが全体の姿が美しい「タカネニガナ」の切り絵



09年に初めて作成した高山植物の、「レブンウスユキソウ」の切り絵

